



## 教育・育成に全力を尽したい

未来を創る子ども達のために

地球こどもクラブ 副会長

財団法人 長岡育英会

理事長

長岡 喜法

## 特別寄稿



私は長岡市商工会議所の  
100周年事業の一環  
で、新潟県中越地震で被  
害を受けた子弟を進学面  
で支援しようという育成  
事業を行ってきました。  
そんな折、友人の紹介で  
地球こどもクラブの井田  
敏夫専務理事に会うこと  
になりました。井田さん  
から「地球こどもクラブ  
二〇〇五年新潟」に対  
し、協力の申し入れがあ  
りました。地球環境を守  
り、人間を愛する心を育  
む——などの同クラブの  
趣旨や「in新潟」の開  
催意義、環境教育、国際  
交流などの活動に感銘を  
受けたことはもちろんで  
すが、地球の未来や子供  
たちへの思いを熱く語る  
私は地球こどもクラブ  
の存在を知ったのは、昨  
年の初めのことです。新潟  
県でアジアこども会議を  
含む「地球こどもクラブ  
二〇〇五年新潟」で第  
十五回の開催が計画され  
ていた時でした。当時、

河口湖 千本桜 植えるかむ  
夏富士や 銀波まぶしき 河口湖  
坂本 隆 (中2)  
戸井田 和夫 (中2)



江森陽弘さん



長沢光男さん



森ミドリさん



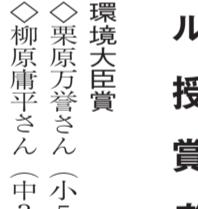
アグネス・チャンさん



内海桂子さん



浅井清恵さん



金井恒子さん

審査会は六月九日、東京・港区の陽光ホテルで厳正に行われました。当日、選考に当たつたのは委員長の江森陽弘さん(ジャーナリスト、元朝日新聞編集委員)、森ミドリさん(音楽家)、アグネス・チャンさん(歌手)、内海

桂子さん(社団法人漫才協会会長)、浅井清恵さん(元小学校教諭)、金井恒子さん(画家)、尾崎泰之さん(環境省)の八人。

審査委員の拳手で各賞が絞られました。最終的には、作家の金井さんを中心とした意見交換を行いながら進みられ、候補作品が絞られました。こちらも、最終的には各賞ごとに審査委員の拳手で各賞が決められました。

ボスターの選考では、意見交換を行なうながら進みられ、候補作品が絞られました。こちらも、最終的には各賞ごとに審査委員の拳手で各賞が決められました。

河口湖 千本桜 植えるかむ  
夏富士や 銀波まぶしき 河口湖  
坂本 隆 (中2)  
戸井田 和夫 (中2)

# 審査会、厳正に行われる

真剣な中にも和やかな雰囲気で

員の拳手で決定(4面参考)。和やかな中にも白熱した意見交換の場面もあり、各委員の方々の真剣な表情が印象的でした。

河口湖 千本桜 植えるかむ  
夏富士や 銀波まぶしき 河口湖  
坂本 隆 (中2)  
戸井田 和夫 (中2)

**地球こどもクラブ俳句**

河口湖

坂本

隆

(中2)

戸井田

和夫

(中2)

浅井清恵

恒子

(中2)

内海桂子

(中2)

森ミドリ

(中2)

江森陽弘

(中2)

長沢光男

(中2)

アグネス・チャン

(中2)

井田和夫

(中2)

戸井田和夫

(中2)

河口湖

坂本

隆

(中2)

浅井清恵

恒子

(中2)

内海桂子

(中2)

森ミドリ

(中2)

江森陽弘

(中2)

長沢光男

(中2)

アグネス・チャン

(中2)

井田和夫

(中2)

河口湖

坂本

隆

(中2)

浅井清恵

恒子

(中2)

内海桂子

(中2)

森ミドリ

(中2)

江森陽弘

(中2)

長沢光男

(中2)

アグネス・チャン

(中2)

井田和夫

(中2)

河口湖

坂本

隆

(中2)

浅井清恵

恒子

(中2)

内海桂子

(中2)

森ミドリ

(中2)

江森陽弘

(中2)

長沢光男

(中2)

アグネス・チャン

(中2)

井田和夫

(中2)

河口湖

坂本

隆

(中2)

浅井清恵

恒子

(中2)

内海桂子

(中2)

森ミドリ

(中2)

江森陽弘

(中2)

長沢光男

(中2)

アグネス・チャン

(中2)

井田和夫

(中2)

河口湖

坂本

隆

(中2)

浅井清恵

恒子

(中2)

内海桂子

(中2)

森ミドリ

(中2)

江森陽弘

(中2)

長沢光男

(中2)

アグネス・チャン

(中2)

井田和夫

(中2)

河口湖

坂本

隆

(中2)

浅井清恵

恒子

(中2)

内海桂子

(中2)

森ミドリ

(中2)

江森陽弘

(中2)

長沢光男

(中2)

アグネス・チャン

(中2)

井田和夫

(中2)

河口湖

坂本

隆

(中2)

浅井清恵

恒子

# 特集 エコライフ・フェア2006

# 地球こどもクラブが初出展 ポスターコンクールを展示

「ANA（全日空）グループは、「私の青空」と「人と地球を考えるANAグループ」のテーマで出品しました。この中で、全日空ホテルズは、ビル・エネルギー・マネジメント・システムを紹介しました。同ホテル紹介のアプリケーションを搭載したので、外気の取り入れ量をコントロールし必要最小限のエネル



ANAグループ

## ホテルの省エネの取り組みを紹介

ANA（全日空）グループは、「私の青空」を保ち、大幅なCO<sub>2</sub>（酸化炭素）削減を実現す

きるものとなつていま  
す。

このほか、バイオ（バクテリア）処理システムを使つた水処理、冷暖房効率の向上を図つた窓用遮熱（しゃねつ）フィルムの取り組みなどを紹介

## 電気事業連合会 エコロジー西遊記で 省エネ、温暖化防止を強調

「エコロジー西遊記」、「工  
コかっこいい生活を取り  
戻せ」のテーマで、環境  
問題、温暖化対策、省エネ  
の話を子ども達に劇で  
わかりやすく紹介しまし



た。孫悟空(そんごくう)や猪八戒(ちよはつかい)、沙悟淨(さごじよ)などが登場すると、子ども達から大きな歓声(歓声)が――。電気エネルギーの発電効率(こうりゅう)をあげることが、地球温暖化(ちきゅうおんぬか)を防止し、加えて自然エネルギーの活用(かえい)も今後重要なテーマになると強調(けうてう)しました。

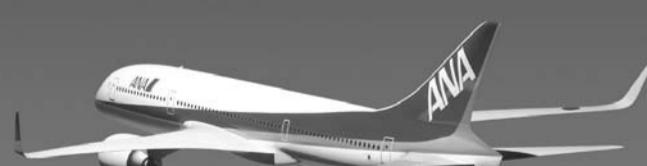


三菱鉛筆東京販売  
in 山梨参加の  
子ども達に文具贈呈

# 私たちの空は 未来につながっています。

2008年ボーイング787就航予定。

[www.ana.co.jp](http://www.ana.co.jp)



写真はイメージです

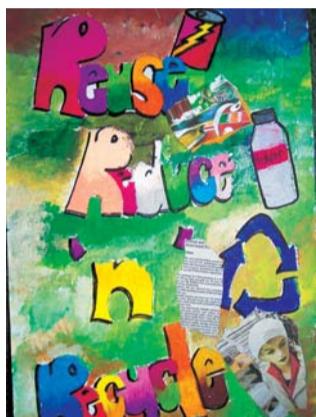
# 第10回 中小学生 ポスター・コンクール入賞!

## 地球こどもクラブ賞



「煙だらけの町をきれいにする」  
フィリピン  
ハナコ・アミハン・N・ヤブットさん  
(小学校6年生)

特別賞

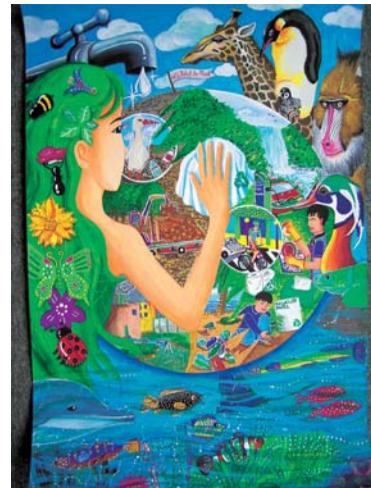


「地球を守ろう」  
マレーシア  
チュワ・チン・イーさん  
(小学校4年生)



## 中学生部門

「打ち水で 地球の心 風にする」

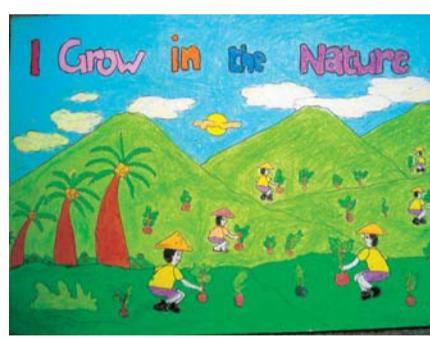


## 小学生部門 「地球を守ろう」 シンガポール タン・チャウ・シャンさん (6年生)



## 中学生部門

「地球に息をさせてあげよう」  
インド  
スピナ・アガワールさん  
(3年生)



## 小学生部門

「自然の中で育つ」  
インドネシア  
ディーデ・アティアさん  
(6年生)

江森 陽弘

編集長コラム

# 琵琶湖をひとり、舟を漕ぐ

新知事は利益誘導型の人たちに答えると、心からの答えを出したからである。

嘉田さんは埼玉県出身だ。中学の修学旅行で、琵琶湖と比叡山を見て回ったとき、「こんなところに住みたいな」と、あこがれた。このときもつた「小さな灯」が燃え続け、京大農学部時代、アフリカのタンザニアで半年ほど暮らし、「人間の暮らしと水の研究」に打ち込んだ。一九七

正直いって、その行く手には「難題」が待機する。県民とともに構える。県民とともに進んで欲しい。

ノドンとかテピドン 九年に、あこがれの滋  
とか、「ならずもの北 賀に移り住み、県職員  
朝鮮」がミサイルを発 として琵琶湖周辺の  
射。一方、日本の国内 農・漁村の暮らしを研  
では親が子を、子が親 究しつづけた。  
を殺し、凶悪事件が世 県内にある百二十の  
の中を暗くしている。 河川を歩き、水辺と人  
そんな中、このユース 間とのかかわりについて、  
ースは明るくて、スカ テ、地元の子どもやお年寄りの意見を問い合わせた。分かりやすいトトツとした質問に主  
ソとさわやかだった。 年寄りの意見を問い合わせた。分かりやすいトトツとした質問に主  
滋賀県知事選で、大政 始め、婦も共鳴した。  
党的後盾のない大学 教授の嘉田由紀子（か  
だゆきこ）氏（56）が 住民重視と地元の環境をこよなく愛する姿勢が県民の心を動かした。滋賀にとって琵琶湖は「母なる湖」だから  
自民、民主、公明相乗りの現職知事を破つたのだ。勝因は、県民が嘉田さんに琵琶湖を守つてもらいたい、こ  
らである。

A portrait of a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a light-colored striped button-down shirt. He is looking slightly to his left.

先生は、小笠原の大自然でした。

野口健 小笠原環境学校。

この環境学校はコスモ・ザ・カード「エコ」会員の皆様とコスモ石油グループの

環境への思いがひとつになって生まれた“コスモ石油 エコカード基金”によって運営されています。

あなたも、コスモ・ザ・カード「エコ」で一緒にはじめてみませんか。



コスモ・ザ・カード「エコ」

